

Governor's Monthly Letter



To Club Presidents and Secretaries

Rotary International District 2550 (Tochigi, Japan)

RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

ガバナー 近藤 隆 亮

2007~2008年度

国際ロータリーテーマ **ROTARY SHARES**

ロータリーは分かちあいの心



米陀 寛 題名[丹頂鶴]

目次

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| P. 1 近藤ガバナーメッセージ | P. 7 公式訪問だより |
| P. 2 ガバナー公式訪問を終了して | P.10 ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ |
| P. 3 国際親善奨学生報告書 | P.11 第2550地区 新入会員、物故 |
| P. 5 国際親善奨学生募集要項 | P.12 2008年 地区主要行事予定 |
| P. 6 国際理解月間にちなんで | 米山功労者・クラブ一覧表 |
| | P.13 文庫通信、ロータリー綱領 |

1月:ロータリー
理解推進月間

今月のロータリーレート
1米ドル=112円



国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所
〒320-0802 栃木県宇都宮市江野町1番12号 栃木実業ビル2階
TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551
E-mail : k2550@lemon.plala.or.jp

2008.1

NO. 7



国際ロータリーの新長期計画



国際ロータリー第2550地区
2007-2008年度ガバナー

近藤 隆 亮 (宇都宮RC)

2008年、明けましておめでとうございます。私の公式訪問も皆様のご協力により昨年12月で終了し、2007-08ロータリー年度も残すところ6ヶ月となりました。

私は、公式訪問を通し、ウィルキンソンRI会長の「Rotary Shares」に込められた思いを皆様にお伝えするとともに、地区目標「クラブの活性化」の達成のため、皆様のクラブでCLPを最大限活用し、地域に密着した活発なロータリー活動を展開される事をお願いしてまいりました。本年度後半のスタートに当たり、その目的が立派に実現されることを期待いたして居ります。

さて、皆様のクラブの連合体である国際ロータリーは、ロータリー活動の将来の方向を定める為、2002-03年度から長期計画委員会を設置し活動を続けて居ります。この「国際ロータリー長期計画」の詳細は、同委員会の委員である南園義一元RI理事により「ロータリーの友」10月号に報告されて居ります。又、昨年11月21-23日に亘り、東京にて開催された第36回ロータリー研究会においても、渡辺好政RI理事より本年度第2回理事会報告としてこの活動に就き報告がなされました。その概要は下記の通りです。

(1) クラブ及び地区に関する事項

- ①RIは、新しい共同プロジェクトの取り上げについて、ポリオ・プラス・プログラムが成功裏に終了するまでは新たな国際的なプログラムを考慮しないことを再確認した。
- ②RIは、長期に亘る再構築の努力が必要な為、迅速な災害対策タスクフォースの設立を支援しない。その代わりに、理事会は、災害活動に興味を持つロータリアンには、既存の災害救助機関との連携の基に活動するよう奨励した。
- ③地区コーディネーター (RRIMC) の数を44名から64名に増員し、RI会長組織ゾーン・コーディネーター (RIMZC) を2008年7月1日より廃止する。

(2) RI管理運営、財務に関する事項

- ①RI 新・職業奉仕委員会を設置し、会長がその委員を指名する。
- ②理事会は、長期計画に於いて、ポリオ撲滅を最高位におき、残りの計画の重要性は同レベルであるとする。

(3) RIプログラム・コミュニケーションに関する事項

- ①理事会は、ローターアクトに関するRI常任委員会の構成、委員の選任と資格の政策を確立する。
- ②地区が、ロータリアンとローター・アクター (RA) と同数からなるひとつの合同委員会を任命する。
- ③地区に対して、RA経験者が将来ロータリアンになる可能性を考慮し、RAのデータを収集し、これを保管するよう奨励する。

「国際ロータリーの使命とビジョン・中核となる価値観」(2007-10年度)が、2007年6月の理事会で下記の通り承認されました。

- 「国際ロータリーの使命とビジョン」：ロータリークラブの世界的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理的基準を促進し、事業と専門職務、地域社会のリーダーの間の親睦を通して、世界理解と親善、平和を推進することであり、そのビジョンは“超我的奉仕”に対するその献身が、あまねく認知されることである。
- 「中核となる価値観」：1. 奉仕 (Service)、2. 親睦 (Fellowship)、3. 多様性 (Diversity)、4. 高潔性 (Integrity)、5. 指導性 (Leadership)
これら、5つの中核となる価値観は、全て「ロータリーの綱領」と「四つのテスト」に反映されています。
(出典：「ロータリーの友」)



“ガバナー公式訪問を終了して”



国際ロータリー第2550地区
地区幹事

篠崎 昌平 (宇都宮RC)

今年度の近藤ガバナークラブ公式訪問は第2550地区内50クラブを全部、個別訪問をいたし、去る7月12日(木) 栃木西RCを皮切りに12月11日(火)、ホームクラブ、宇都宮RCの訪問を以って、無事終了することが出来ました。

その間、各グループのガバナー補佐様、各クラブの会長、幹事様には大変お世話になりありがとうございました。

近藤ガバナーの強いご意向で今年度は全クラブ個別訪問と言う従来の形成に戻っての実施となりましたが去る12月9日(日) 東武ホテルグランデに於いて第一回の「ガバナー補佐会議」が行われました。

席上、今回のガバナー公式訪問についての感想、ご意見を各ガバナー補佐様からお1人ずつお聞きすることになりましたが、各ガバナー補佐様からは一様に大変勉強になり、個別訪問で大変良かったとの評を得、又近藤ガバナーの熱意に対して、ガバナーに対する認識が変わり、信頼を深めることが出来たと大変好評を拍した様です。

新しいクラブによっては正式なガバナー訪問の経験を待たず、事前にガバナー事務所に問合せがあり、「ロータリー綱領」について、又「CLPの導入」についてガバナーの個別訪問によって理解を深めることができて今後のクラブ活動にとって大変有意義であったとご報告をいただきました。

しかしながら近藤ガバナーにとりましては大変な過密スケジュールを余儀なくされ、月曜日から金曜日まで連続5日間、或は4日連続など、その間他、地区の地区大会に招待出席するなど、ガバナーは先ずは「健康第一」を気づかっておりました。

この度の近藤ガバナーのご熱意が必ずや当地区のレベルアップと今後のクラブ活動に反映されるものと期待をいたしますと共に我が第2550地区の今後の益々の発展と充実を祈念いたします。

終りに宇都宮RC会員のガバナー随員員にご協力をいただきました皆様に厚く御礼を申し上げます。

尚、2008年1月27日(日) “第2回会長、幹事会” を宇都宮二荒山会館において予定いたしておりますのでよろしくお願いを申し上げます。



国際親善奨学生報告



2007-2008年度

マドリードコンプルテンセ大学

増田 哲子

1. 学業プログラムについての情報

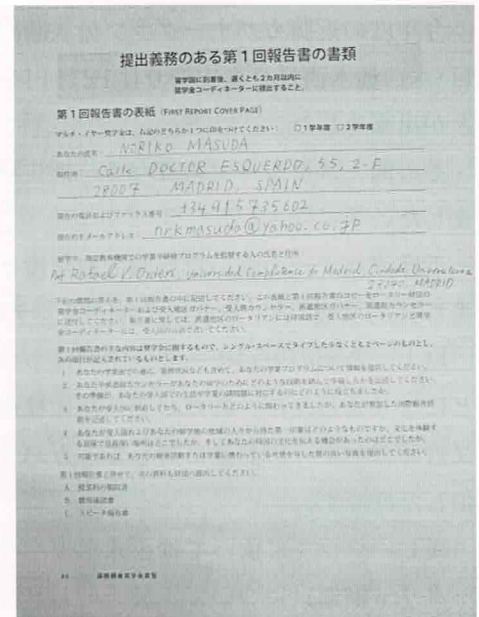
私は現在、マドリード・コンプルテンセ大学哲学科修士課程の「MASTER EN ESTUDIOS AVANZADOS EN FILOSOFIA」(哲学分野における高等教育修士)というプログラムの2年生に在籍しています。専門は美学で、この1年のうちに規定の論文を提出し、修士号の取得を目指します。私の研究対象はスペインの画家フランシスコ・ゴヤの作品で、芸術哲学の観点から論文を執筆する予定です。私が所属するプログラムでは、修士号の取得にあたり、論文提出に加えて、7科目の授業を履修し、42単位を修めなければなりません。授業では、「芸術」というものを様々な視点、たとえば哲学・思想や精神分析、社会学等を応用して、把握することを目指しています。

学期のはじめは、スペイン語で行われる授業の内容を理解するのが非常に困難でした。しかし、先生方やクラスメイトたちはとても親切で、暖かく迎え入れてくれました。授業中の論議に関して不明な点や聞き取れない部分があるときは、先生は私のためにわかりやすく言葉を選んで説明して下さいます。また、クラスメイトからノートを借りたり、授業後に内容について話し合ったりすることもあります。このような手助けを受けながら、少しずつ新たな研究環境に慣れていきました。

2. 留学にあたり行った準備について

スペインへの留学にあたり最も困難で時間を要したのが、ビザの取得でした。スペインの場合、学業ビザを取得するためには、留学先の大学ですでに履修登録を済ませていることの証明書と、スペインでの滞在先・宿泊先が確保されていることの証明書を提出しなければなりません。これらの書類をすべて揃えて在日日本スペイン大使館へ提出したあと、スペイン本国からの回答を待たなければいけないため、最終的なビザの取得までに2~3ヶ月を要します。私は、9月からマドリードでの語学研修を開始するために6月のはじめには留学先の大学の哲学科長宛に大学の成績証明書等の原本と翻訳を提出し、「前登録証明書」というものを発行していただきました。コンプルテンセ大学では、授業の履修登録は学期開始の1ヶ月前にならないと行われないので、それを待っている間はビザの取得に間に合わないからです。自分自身で留学先の大学とコンタクトを取り、ビザ等の事情を説明して、独自の手続きを開始しなければならませんでした。書類を提出後、大使館からの連絡を待っている間に、日本文化と出身地域の情報を集めるとともに、留学先でお世話になる方々のために小さなお土産を用意しました。

これらの準備にあたり非常に有用だったのは、先輩奨学生の方々からの助言でした。特に、同じスペインへ留学なさっていた先輩奨学生のアドバイスは実用的で、とても重要でした。留学前のオリエンテーション





と学友会において、このような先輩方との交流を持てたことは非常にありがたかったです。

3. 受入国ロータリーとの関わりと国際親善奨学生としての役割

スペインに到着してから、受け入れカウンセラーの方とご家族と交流を持ってきました。到着の日はカウンセラーの方が空港まで迎えに来てくださり、ご自宅に泊めていただきました。先日はご家族と一緒にマドリード近郊の街サラマンカまでドライブに連れて行っていただきました。そのような折には、日本とスペインの文化や芸術についてよく話をしています。また、12月にはマドリードのロータリークラブ全体が集まるクリスマス晩餐会が行われるので、着物を着て出席することになっています。スペインでは、日本の伝統芸能や芸術に関心を持っている方がたくさんいるので、歌舞伎や建築等の文化を紹介するプレゼンテーションを行って行きたいと思います。

9月の語学研修の間、私はスペイン人女性のお宅にホームステイをしていましたが、このステイ先には、私のほかにスイス、イタリア、ブラジルからの留学生と一緒に住んでいました。彼らとはよくそれぞれの国の文化や慣習について話し、これらの会話を通して、私は他の国々の現実を知ることができました。社会問題、男女の役割の違いや家庭の様子、失業問題など話題はさまざまでしたが、とても興味深かったです。ホームステイでのこのような経験は、日本へ帰ってからも、「異文化への理解と敬意を促す」という国際親善奨学生としての勤めを果たすうえで、そして文化研究の専門家として働くという将来の目標において、大きな糧となってくれと確信しています。

4. 受入国の第一印象と文化体験

私がマドリードで知り合った人々はみなさんとても親切で明るく、社交的な方ばかりです。到着してすぐの頃は、スペインの人々の話し方や感情の表現があまりにもオープンで、率直なので非常に驚きました。大学のクラスメイトは、スペインの人々は「感情・パッション」で生きているのだと教えてくれました。

9月に住んでいたステイ先で、私は最初のカルチャー・ショックを体験しました。衣食住のさまざまな部分で、日本とのギャップを感じ、戸惑うことも多かったからです。時には、私の語彙不足からホストの女性との間にすれ違いが生じることもありましたが、彼女は自分の主張するところはきちんと主張したあとで、必ず、私の主張と希望を聞いてくれました。また、スペイン語での生活に戸惑い、疲れてしまったときには、やさしい言葉とともに抱きしめてくれました。このホームステイを通して私は、マドリードでの生活するためのさまざまな事柄を身をもって学ぶことができました。



国際親善奨学生募集要項

—2009—2010年度ロータリー財団国際親善奨学金—

国際親善奨学金プログラムは、国際ロータリーの目的である国際理解と世界平和の推進を国際親善奨学生の派遣を通して支援するものです。

国際親善奨学金は、男女年齢を問わず、ロータリー・クラブが存在する他国での留学を希望する者に支給されます。

奨学生は、留学国では親善使節としての役割が期待されますが、派遣国（日本）及び受入国（留学国）のロータリー・メンバーが奨学生のカウンセラーとなり、留学生活が安心して送れるよう、オリエンテーションや助言を与えサポートします。

対象留学期間（奨学年度）は、2009年7月1日以降に始まります。

1. 募集奨学金の種類：

- (1) 1学年度国際親善奨学金：申請者が希望し、ロータリー財団管理委員会が承認した教育機関における1学年度（通常9ヶ月間）留学の為の奨学金。
- (2) 2年マルチ・イヤー国際親善奨学金：申請者が希望し、ロータリー財団管理委員会が承認した教育機関に於ける学位取得目的での2年間留学の為の奨学金。

2. 一般的資格条件：

- (1) 最低2ヵ年の総合大学または単科大学の大学課程を修了していること。又は、高校を卒業した後、2ヵ年間以上当該の専門職業に従事していること。
- (2) 日本人で、栃木県内の、全日制教育機関の学生、勤務者、居住者、本籍所有者。
- (3) 国際ロータリーが定める語学試験に合格すること。
注：ロータリー関係者及びその配偶者、直系卑属等は応募資格無し。

3. 奨学金額及び奨学金で賄われる費用：

- (1) 日本・留学国間往復旅費、通常の授業料、留学国での通常的生活費等。
- (2) 奨学金額：
○1学年度国際親善奨学金：US\$24,000を上限とする。
○2年マルチ・イヤー国際親善奨学金：US\$12,000/年とする。

4. 申請・選考方法：

- (1) 申請手続き：申請者の本籍、居住地、勤務先等の最寄のロータリー・クラブの推薦を受け（推薦取得の為、クラブでの面接等の手続きが必要）、同クラブを通して申請すること。
- (2) 地区申請締切日：2008年4月20日（必着）
- (3) 選考方法：地区選考試験（書類審査、筆記・面接試験等2008年6月上旬予定）実施の上、国際ロータリー・ロータリー財団にて最終決定（2008年12月中旬頃）する。

5. 申請書請求：下記より申請書類をダウンロードし、プリントアウトをしてご利用下さい。

<http://www.rotary.or.jp/> →各種資料→R財団

6. 問合せ：氏名・申請資格・希望留学国・奨学金種類、連絡先(TEL、FAX、Email、携帯TEL、住所等)、及び受験言語（英語、仏、独、伊等）を明記し、下記宛FAX又はE-mailにて連絡する事。

*受験言語を必ず明記して下さい。(試験準備手配のため)

7. 申請書送付先：国際ロータリー第2550地区国際親善奨学金委員会：喜谷 辰夫

〒321-0194 宇都宮市上横田町798 トヨタカローラ栃木株式会社内

FAX：028-659-4115・TEL：028-658-2221・E-mail：kidani1724@corolla-tochigi.co.jp

以上



国際理解月間にちなんで 子供育てプログラムとしての青少年交換



国際ロータリー第2550地区
青少年交換委員会

委員長 青山敏朗 (佐野RC)

委員長になって初めて東京で開かれた全国青少年交換委員長会議に出席しました。そこで教えられたことに、「正にその通り」と深く感銘し皆様にもお伝えしたく筆をとりました。

ロータリー青少年交換は「子供育てプログラム」。その教えは元RI在日理事で青少年交換委員の大先輩である近藤真道氏によるものであります。

「ロータリアンが世界の子供を我が子として立派な大人に育てるのが、このプログラムである」という教えであります。

その話を聞いていて少なからず心の底に来日学生に対して不満や疑問をもっていた自分が可笑しくなってしまうと同時に晴れ晴れとした気持ちになったのでした。16、17歳の学生に期待をかけすぎていた自分に気づいたからです。

確かに青少年交換の目的は長期、短期に限らず互いの文化を理解し国際平和に寄与することであり、そのために来日学生には日本語や日本文化を日々懸命に勉強してもらいたいと思います。しかし幼さもあり感受性の強い成長期にある学生にその任をあまりに期待するあまりホストされる側、ホストする側、両者に不協和音が生じてしまっているのも事実です。

そこで私達ロータリアンが来日学生に対して彼等が立派な大人になる手助けをしているという新たな気持ちをもつことでホストする側の意識も大きく変わってくるような気がします。

幼く思えた派遣学生が1年後には見違えたように立派に成長して帰ってきます。たとえ1ヶ月という夏期交換に参加した学生でさえも大きく成長しています。そして、その成長は派遣国の文化を知ったり言葉を覚えたことではなく、ホストクラブやホストファミリーの皆様へ一生懸命育てられた成果であると思っております。

そういう意味で我々ロータリアンの地道な努力が国際理解、国際平和へ続く道ではないでしょうか。終わりに皆様のご協力に感謝申し上げます。



真岡 ロータリークラブ公式訪問

■11月15日(木曜日)
■会場：真岡商工会館



第4グループ・ガバナー補佐

富田 兵 哉



益子RC、真岡西RCのスポンサークラブとして牽引車の役割を担ってきた真岡RCは、創立49年目を迎え、来年は大きな節目となる創立50周年へのプロローグの年でもある。このところ会員減少から、増強に力を注ぎ49名まで復活し、会員の約半数が入会3年未満と聞く。

10時30分、金子会長はじめ5名の役員が近藤ガバナーを出迎え、懇談会の席に着く。金子会長からクラブの現況が報告され、ガバナーからはRIと地区とクラブの係わり、DLPとCLPの有効的な活用、クラブの活性化の説明がされました。例会では、4名の新入会員の紹介、ガバナーからバッジの贈呈、推薦者へ、スポンサーバッジが贈られました。

卓話では、ロータリアンとしての再確認、ロータリーの魅力、クラブは常に新陳代謝に心がけ、活性化に努めるように切々と説かれました。

クラブ協議会では、4CLP委員長並びに各委員長より報告と質疑がなされ、ガバナーからも丁寧な説明があり、ロータリーにおける職業とは、その人にとって天職であり、職を通して他人への奉仕であり、偽善であってはならないとの総評があり、有意義な協議会となりました。

真岡RCの公式訪問をもって第4グループ4クラブ全て終了いたしました。各クラブ会長幹事並びに会員各位のご協力に感謝を申し上げます。

残る年度「ロータリーは分かち合いの心」を理解され、楽しく実のあるクラブ運営をされますようお願い致します。

宇都宮陽北 ロータリークラブ公式訪問

■11月27日(火曜日)
■会場：ベルヴィ宇都宮



第3-Aグループ・ガバナー補佐

鈴木 宏



2007年11月27日(火曜日)、ベルヴィ宇都宮にて公式訪問開催。

午前中は、近藤隆亮ガバナーとクラブ代表者の中村利美夫会長・岩崎正日登幹事との懇談会が行われました。流石近藤隆亮ガバナー、切り口鮮やかにクラブの問題点を提示しお互いに胸襟を開き合い、有意義な話し合いが行われました。この代表者間の話し合いが、クラブ代表者を通してクラブ内部に伝達されることにより今回の「ガバナー公式訪問」の効果が発揮されるものと期待いたします。

宇都宮陽北ロータリー・クラブは、宇都宮北ロータリー・クラブをスポンサーとして1995年に創立したクラブです。現在34名の会員によって構成されております。最年少会員は26歳です。クラブ運営体制・ロータリー教育を会員の方々が考えていくことにより、今後の発展が十二分に期待できるクラブだと思います。

午後は、「ガバナー公式訪問」に付随いたします例会出席とクラブ協議会も「ロータリー的な情報伝達」という形をとりながら恙無く終了いたしました。会員の皆様、お疲れ様でした。



宇都宮西 ロータリークラブ公式訪問

■12月6日(木曜日)
■会場：東武ホテルグランデ



第3-Aグループ・ガバナー補佐

鈴木 宏



2007年12月6日(木曜日) 東武グランデにて49回目の公式訪問開催。

午前中は、クラブ代表者の柴田恒男会長・森田佳延幹事との懇談会が行われました。ロータリーの前提としての「寛容ある」大人同士の話し合いを聞かせていただき、ロータリアンとして「心が洗われ」ました。また、西クラブの「クラブ現況報告書」の出来栄を近藤隆亮ガバナーに褒めていただきガバナー補佐の冥利に尽きます。柴田会長・森田幹事本当によかったですね。

例会昼食時には、明日新世代委員会が中心となって行う奉仕活動－若人をAIDSから守っていこうという趣旨の「B.B.Balloon キャンペーン」にお手伝いいただき赤枝恒雄先生が12月3日放映の「NEWS ZERO」の番組に出演したビデオを見ました。クラブの奉仕活動も「ロータリーの理論－決議23-34」を理解され、しっかりと実行されているクラブです。その後のクラブ協議会も「ロータリー的な情報伝達」という形をとりながらも「友愛に満ち」恙無く終了いたしました。会員の皆様、お疲れ様でした。

宇都宮 ロータリークラブ公式訪問

■12月11日(火曜日)
■会場：Otowa Restaurant



第3-Aグループ・ガバナー補佐

鈴木 宏



2007年12月11日(火曜日)「Otowa Restaurant」にて午後6時30分より最後の公式訪問が開催されました。

ガバナー輩出クラブとして、会員の皆様半年間本当にお疲れ様でした。参加者は80数名と多くの会員の方が出席してくださいました。例会場・時間の変更にもかかわらず、会員の皆様にお集り頂きましたのも、ひとえに近藤隆亮ガバナーのお人柄・会員の皆様の友愛もさることながら、関口快流会長・辻博明幹事のご努力を垣間見させていただき感激いたしました。

近藤隆亮ガバナーは先週の例会でも卓話をされ、第2弾ということでお話をされましたが、何人かの会員の方は熱心にメモをされていました。会員同士互いに尊敬しあうことが当然であり、かつ例会に流れる「友愛と寛容」という空気を感じ、ああこのクラブには「ロータリーの話」は必要ないなあと思いました。そして、「クラブという形態」を十二分に理解し運営されているのが、肌で感じられました。このような機会をいただき、宇都宮ロータリー・クラブの会員の皆様に感謝いたします。

ガバナー補佐としてガバナー公式訪問に参加させていただき、5つのクラブではありますが、色々な顔を見させていただきました。定款・細則にも記載されていない「クラブという形態」を如何に理解しているか、そして「友愛と寛容」な心を持っているか、何故に「ロータリー運動」に参加しているのだろうかと考えさせられる半年間でした。

宇都宮ロータリー・クラブの会員の皆様、あと半年あります。近藤隆亮ガバナー応援よろしく願いいたします。そして、ガバナー補佐の「ご支援」もお忘れなくお願いいたします。

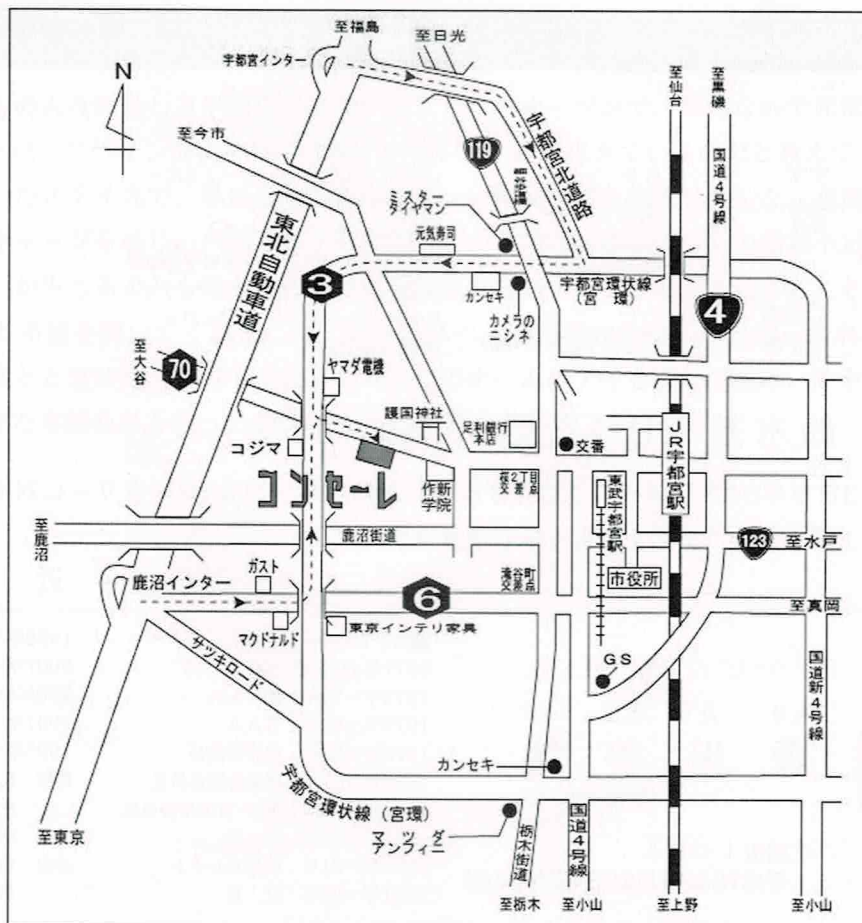


ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

このたび下記の通り、ガバナーエレクト事務所を開設しましたのでお知らせ致します。
何卒、ご指導ご協力賜りますようお願い申し上げます。

- 開設日 2007年11月1日(木)
- 所在地 〒320-0066 宇都宮市駒生1-1-6
財団法人 栃木県青年会館 コンセーレ4階
- 電話 028-611-3808
- FAX 028-611-3809
- E-mail d2550@silk.ocn.ne.jp
- 執務時間 午前10:00~午後4:00 (土日・祝日はお休み)
また、2008年7月1日よりガバナー事務所となります。

ガバナーエレクト・・・羽石 光臣
 地区幹事・・・福田 治雄
 地区資金委員・・・川村 寿文
 事務局・・・池田 敬子 ・ 竹内 圭子





さ の なお と
佐野直人
(宇都宮陽東RC)
宇都宮ガーデンゴルフクラブ
支配人代理
入会年月日 平成19年10月3日

ロータークラブの発展に貢献できる様精一杯尽力していきたいと思います。



そめ みや きみ お
染宮公夫
(宇都宮東RC)
(株)オーアンドエム
入会年月日 平成19年11月13日

地域に貢献できれば良いと思っています。



はま だ ひで き
浜田秀樹
(大田原RC)
住友生命保険(相)栃木支社
大田原支部 支部長
入会年月日 平成19年11月15日

出身は京都です。栃木の良さ、大田原の良さをじっくり味わいたいと思います。



謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



すず き もと いち
鈴木基一
(西那須野RC)

ご逝去
平成19年11月13日(享年84歳)

初代会長
2代会長
1975年~76年 第一分区分代理
1982年~83年 ガバナーノミニョー
1983年~84年 ガバナー
1984年~07年 諮問委員
1992年~03年 米山記念奨学会理事
MY3 …米山功労者 3回マルチプル
P ……ポール・ハリス・フェロー
(CMY3 P)

~~~~ 鈴木基一PGを偲ぶ (1983~84ガバナー) ~~~~~

去る、11月13日享年84才を以ってご逝去されました鈴木基一PGのロータリーに対する多大なご功績を偲び心から、安らかなご冥福をお祈り申し上げます。

ガバナー 近藤 隆 亮



もり た よし お  
森田善雄  
(宇都宮西RC)

ご逝去  
平成19年11月29日(享年84歳)

■西クラブの主な役職

1977年4月14日 入会  
1978年~79年 副SAA  
1979年~80年 SAA  
1979年~80年 出席委員長  
1986年~87年 職業分類委員長  
1987年~88年 理事・青少年委員長  
1989年~90年 理 事  
1990年~91年 会長エレクト  
1991年~92年 会 長

1998年~99年 地区会計長  
2007年~08年 国際奉仕委員  
■地区役職  
1997年~00年 地区資金委員  
1998年~99年 地区会計長  
財団 5,350  
P.M④  
ベネファクター1,000  
米山 寄付額 1,000,000円  
功労者 10



| 月     | 日  | 曜日 | 行 事                                | 担 当       | 場 所          |
|-------|----|----|------------------------------------|-----------|--------------|
| 2008年 |    |    |                                    |           |              |
| 1     | 20 | 日  | 米山奨学生選考会                           | 米山記念奨学委員会 | 宇都宮ホテルニューイタヤ |
|       | 27 | 日  | 近藤年度 第二回会長幹事会                      | 宇都宮RC     | 二荒山会館        |
| 2     | 2  | 土  | 第四回諮問委員会 羽石エレクト帰朝報告会               | 近藤ガバナー事務所 | 宇都宮グランドホテル   |
|       | 2  | 土  | 2007-08、2008-09年度ガバナー補佐地区委員長引継ぎ懇談会 |           | 宇都宮グランドホテル   |
|       | 9  | 土  | 第3グループA・B IM                       |           | 共和大学・ニューイタヤ  |
|       | 10 | 日  | 第8グループIM                           |           | 足利プリオパレス     |
|       | 16 | 土  | 第9グループIM                           |           | 岩船会館         |
|       | 17 | 日  | 第1グループIM                           |           | ホテル花月        |
|       | 17 | 日  | 第2グループIM                           |           | 南平台温泉ホテル     |
|       | 17 | 日  | 第5グループIM                           |           | 小山グランドホテル    |
|       | 17 | 日  | 第7グループIM                           |           | ブライダルパレスあきの  |
|       | 24 | 日  | 羽石年度2008～09年度地区チーム研修セミナー           | 宇都宮東RC    | ホテルニューイタヤ    |
| 3     | 9  | 日  | 羽石年度2008～09年度会長エレクト研修セミナー          | 宇都宮南RC    | ホテルニューイタヤ    |
| 4     | 3  | 木  | 近藤年度 地区大会記念ゴルフ大会                   | 宇都宮RC     | 宇都宮カンツリー・クラブ |
|       | 4  | 金  | 近藤年度 RI会長代理歓迎晩餐会                   | 宇都宮RC     | 宇都宮グランドホテル   |
|       | 5  | 土  | 近藤年度2007～08年度 地区大会                 | 宇都宮RC     | 宇都宮グランドホテル   |
|       | 19 | 土  | 羽石年度2008～09年度 地区協議会                | 宇都宮東RC    | コンセーレ        |

### 米山功労者一覧表 (2007/10/1～2007/10/31)

|           |         |      |           |         |      |
|-----------|---------|------|-----------|---------|------|
| 足 利RC     | 中 村 勝 栄 | 第11回 | 小 山RC     | 古 橋 家 光 | 第2回  |
| 足 利 東RC   | 板 橋 敏 雄 | 第14回 | 小 山RC     | 柿 木 孝一郎 | 第10回 |
| 足 利 東RC   | 板 橋 敏 雄 | 第63回 | 小 山RC     | 吉光寺 俊 夫 | 第3回  |
| 足利わたらせRC  | 栗 原 順 一 | 第3回  | 小 山RC     | 三 宅 恭 典 | 第3回  |
| 馬 頭 小 川RC | 岩 河 良 彦 | 第3回  | 栃 木 西RC   | 藤 沼 康 雄 | 第2回  |
| 馬 頭 小 川RC | 川 又 茂 三 | 第1回  | 栃 木 西RC   | 落 合 雅 雄 | 第10回 |
| 今 市 きぬRC  | 樋 山 順 一 | 第4回  | 宇 都 宮 東RC | 小 林 利 延 | 第2回  |
| 今 市 きぬRC  | 糸 井 駿 也 | 第3回  | 宇 都 宮 東RC | 太 田 照 男 | 第13回 |
| 今 市 きぬRC  | 鈴 木 郁 男 | 第4回  | 宇 都 宮 東RC | 太 田 照 男 | 第14回 |
| 今 市 きぬRC  | 大 門 金一郎 | 第1回  | 宇 都 宮 西RC | 森 玄 房   | 第7回  |
|           |         |      | 宇 都 宮 西RC | 村 上 肇   | 第13回 |

### 米山功労クラブ一覧表 (2007/10/1～2007/10/31)

|         |           |
|---------|-----------|
| 足 利RC   | 小 山RC     |
| 足 利 東RC | 宇 都 宮 東RC |
| 足 利 東RC | 宇 都 宮 西RC |
| 足 利 東RC |           |
| 足 利 東RC |           |
| 足 利 東RC |           |





### 文庫通信 243号

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

### ロータリー文庫 2006～2007年度会計報告

(貸借対照表)

| 資 産       |            | 負 債           |            |
|-----------|------------|---------------|------------|
| 現 金       | 62,317     | 雇用保険料預り金      | 8,833      |
| 普 通 預 金   | 3,911,755  | 社会保険料預り金      | 243,754    |
| 定 期 預 金   | 7,000,000  | 負 債 合 計       | 252,587    |
| 仮 払 金     | 418,800    | 正 味 財 産       |            |
| 現 預 金 合 計 | 11,392,872 | 次 期 繰 越 剰 余 金 | 11,140,285 |
| 合 計       | 11,392,872 | 合 計           | 11,392,872 |

(収支計算書)

| 収 入             |            | 支 出             |            |
|-----------------|------------|-----------------|------------|
| 会 費 収 入         | 29,653,050 | 委 員 会 費         | 1,841,298  |
| 雑 収 入           | 448,205    | 業 務 費           | 2,747,769  |
|                 |            | 賃 貸 管 理 費       | 9,426,989  |
|                 |            | 人 件 費           | 16,207,628 |
|                 |            | 予 備 費           | 0          |
| 当 期 合 計         | 30,101,255 | 当 期 合 計         | 30,223,684 |
| 前 期 繰 越 収 支 差 額 | 11,262,714 | 当 期 収 支 差 額     | △ 122,429  |
| 収 入 合 計         | 41,363,969 | 次 期 繰 越 収 支 差 額 | 11,140,285 |

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

### ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道德的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

### The Object of Rotary

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

First. The development of acquaintance as an opportunity for service;

Second. High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;

Third. The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business and community life;

Fourth. The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.





# 国際ロータリー第2550地区 11月会員増強・出席報告

| 分区      | クラブ名        | 11月 |        |       |       |      |     |     |     |     |     |            |  |
|---------|-------------|-----|--------|-------|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------------|--|
|         |             | 例回数 | 出席率    |       | 会 員 数 |      |     |     |     |     |     |            |  |
|         |             |     | 今 月    | 平 均   | 7月1日  | 今 月  | 入 会 | 退 会 | 通算増 | 通算減 | 増 減 | 内女性<br>会 員 |  |
| 第1グループ  | 大 田 原       | 4   | 85.70  | 86.02 | 46    | 47   | 1   | 1   | 4   | 3   | 1   | 3          |  |
|         | 黒 磯         | 3   | 95.00  | 97.80 | 42    | 45   | 0   | 0   | 4   | 1   | 3   | 2          |  |
|         | 西 那 須 野     | 4   | 95.60  | 95.54 | 51    | 51   | 0   | 1   | 1   | 1   | 0   | 0          |  |
|         | 黒 羽         | 4   | 92.20  | 88.34 | 20    | 20   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |  |
|         | 那 須         | 5   | 82.31  | 84.71 | 24    | 26   | 0   | 0   | 4   | 2   | 2   | 3          |  |
|         | 塩 原         | 4   | 80.00  | 79.00 | 10    | 10   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |  |
|         | 大 田 原 中 央   | 4   | 68.70  | 80.34 | 18    | 20   | 0   | 0   | 3   | 1   | 2   | 0          |  |
| 第2グループ  | 烏 山         | 3   | 79.62  | 78.87 | 18    | 18   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |  |
|         | 氏 家         | 5   | 89.33  | 88.35 | 32    | 34   | 1   | 1   | 3   | 1   | 2   | 0          |  |
|         | 矢 板         | 4   | 100.00 | 90.62 | 33    | 33   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 5          |  |
|         | 馬 頭 小 川     | 4   | 91.30  | 91.16 | 22    | 23   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 0          |  |
|         | 高 根 沢       | 4   | 82.90  | 87.68 | 14    | 19   | 0   | 0   | 5   | 0   | 5   | 0          |  |
| 第3Aグループ | 宇 都 宮       | 4   | 71.60  | 74.54 | 92    | 103  | 2   | 0   | 12  | 1   | 11  | 0          |  |
|         | 宇 都 宮 西     | 5   | 75.31  | 84.69 | 61    | 61   | 0   | 1   | 2   | 2   | 0   | 0          |  |
|         | 宇 都 宮 北     | 5   | 83.51  | 80.97 | 59    | 61   | 3   | 1   | 3   | 1   | 2   | 0          |  |
|         | 宇 都 宮 9 0   | 4   | 80.10  | 85.63 | 40    | 41   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 4          |  |
|         | 宇 都 宮 陽 北   | 4   | 70.50  | 77.50 | 34    | 34   | 0   | 0   | 1   | 1   | 0   | 5          |  |
| 第3Bグループ | 宇 都 宮 東     | 4   | 92.48  | 93.35 | 101   | 102  | 1   | 0   | 3   | 2   | 1   | 0          |  |
|         | 宇 都 宮 南     | 4   | 70.63  | 72.99 | 50    | 54   | 0   | 0   | 4   | 0   | 4   | 0          |  |
|         | 宇 都 宮 陽 東   | 4   | 84.02  | 84.82 | 44    | 46   | 1   | 1   | 3   | 1   | 2   | 1          |  |
|         | 宇 都 宮 陽 南   | 4   | 85.00  | 91.75 | 20    | 20   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 4          |  |
| 第4グループ  | 真 岡         | 5   | 91.89  | 90.52 | 46    | 49   | 2   | 0   | 4   | 1   | 3   | 0          |  |
|         | 益 子         | 4   | 87.50  | 86.30 | 38    | 38   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |  |
|         | 真 岡 西       | 4   | 92.39  | 93.25 | 47    | 48   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 9          |  |
|         | し も つ け     | 4   | 90.84  | 91.67 | 30    | 30   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 8          |  |
| 第5グループ  | 小 山         | 5   | 92.66  | 93.34 | 49    | 51   | 0   | 0   | 2   | 0   | 2   | 0          |  |
|         | 小 山 南       | 4   | 99.00  | 97.70 | 20    | 20   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2          |  |
|         | 小 山 東       | 4   | 90.00  | 90.98 | 40    | 40   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |  |
|         | 小 山 北       | 4   | 66.96  | 79.15 | 28    | 30   | 0   | 0   | 2   | 0   | 2   | 0          |  |
|         | 小 山 中 央     | 4   | 76.00  | 77.00 | 26    | 26   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |  |
| 第6グループ  | 栃 木         | 4   | 84.79  | 88.22 | 54    | 52   | 0   | 1   | 0   | 2   | -2  | 0          |  |
|         | 栃 木 西       | 4   | 84.35  | 86.29 | 44    | 44   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2          |  |
|         | 壬 生         | 4   | 80.00  | 74.00 | 19    | 20   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 2          |  |
|         | 栃 木 南       | 5   | 83.50  | 89.36 | 33    | 34   | 1   | 0   | 1   | 0   | 1   | 5          |  |
| 第7グループ  | 日 光         | 4   | 63.45  | 72.34 | 29    | 29   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 3          |  |
|         | 鹿 沼         | 5   | 95.55  | 92.36 | 71    | 72   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 1          |  |
|         | 今 市         | 4   | 91.86  | 91.77 | 42    | 43   | 0   | 0   | 2   | 1   | 1   | 0          |  |
|         | 鹿 沼 東       | 4   | 95.27  | 95.00 | 46    | 46   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2          |  |
|         | 粟 野 西 方     | 4   | 96.75  | 97.76 | 17    | 16   | 0   | 0   | 0   | 1   | -1  | 1          |  |
|         | 鹿 沼 中 央     | 4   | 77.59  | 81.90 | 30    | 30   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |  |
|         | 今 市 き ぬ     | 4   | 96.67  | 94.00 | 30    | 30   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |  |
| 第8グループ  | 足 利         | 4   | 72.16  | 74.55 | 43    | 44   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 0          |  |
|         | 足 利 東       | 3   | 70.10  | 72.71 | 60    | 63   | 0   | 0   | 3   | 0   | 3   | 9          |  |
|         | 足 利 西       | 5   | 73.30  | 75.65 | 15    | 15   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |  |
|         | 足 利 わ た ら せ | 5   | 87.59  | 90.52 | 29    | 29   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |  |
| 第9グループ  | 佐 野         | 3   | 85.70  | 87.90 | 57    | 60   | 0   | 0   | 4   | 1   | 3   | 0          |  |
|         | 葛 生         | 4   | 87.20  | 88.62 | 36    | 39   | 0   | 0   | 3   | 0   | 3   | 0          |  |
|         | 田 沼         | 5   | 86.96  | 89.01 | 42    | 42   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |  |
|         | 佐 野 東       | 4   | 68.48  | 76.31 | 23    | 23   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |  |
|         | 岩 舟         | 4   | 88.50  | 84.00 | 26    | 26   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |  |
| 5 0 R C |             |     | 84.26  | 85.94 | 1901  | 1957 | 12  | 7   | 79  | 23  | 56  | 77         |  |